

2022 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	環境・エネルギー学校派遣事業 ～かながわ環境教室～			
題名・副題	「動物かくれんぼ」保護色実験と食べた生きもの調べ(食物連鎖)			
月日・時間	2022年11月17日(木) 8:40-10:10、10:30-12:00 (90分2回)			
開催場所	相模原市立星が丘小学校 視聴覚教室 (3年生 4クラス)			
部会・講師名	自然環境部会 武澤研二	参加数	119名	講師数 6名
写真・画像				
	「スズメ何羽いる？」クイズで楽しく学習		チームで昆虫切り絵を野原の背景に隠した	
				
	「昨日何食べた？」食べた生きものを書いた		チームで食べた生きものをまとめて発表した	
成果解説	<p>この授業は、子どもたちが保護色の働きを通じて生き物のつながりを理解し、食生活が多様な生物資源に支えられていることへの気付きを促すのが狙いです。</p> <p>動物が保護色で餌と天敵から身を隠すことを、クイズを中心に楽しく学びました。グループ単位のチームワークで昆虫の切り絵を四季の野原の背景に隠す実験「昆虫かくれんぼ」を行い、また、自由に塗って自作の昆虫の保護色効果も試しました。グループ単位で色々な紙製ミニこいのぼりを工作し実際のサンゴ礁の写真に隠す実験で保護色の働きを実感しました。食べた生き物調べ「きのうなに食べた？」では、実際に自身が食べた料理の食材とその元の生物種を調べました。グループ単位で、みんなが食べた生き物(生物種)を、陸海の動植物と微生物・キノコの5群に分けてまとめ、結果と感想を発表しました。食品ロスの世界と日本の現状や本授業に関連のSDGs目標を易しく解説しました。最後に「私たちは様々な生き物を食べています。私たちの命と健康を支える生き物に感謝し、好き・嫌いなく、残さず大切に食べましょう」とメッセージを伝えました。授業アンケートでは大半が「楽しい」と回答、また、「今、自分が出来ること」として「食べ残さない」「食品ロスをなくす」の回答も見られ授業の効果を感じられました。</p>			